

令和6年度 京丹後市要保護児童対策地域協議会運営状況

実務者会議

- 【会議構成】 ・各機関の実務者による会議
 - 【開催日時】 ・令和6年5月24日（金）午後1時30分～午後3時30分
 - 【内 容】 ・要保護児童対策地域協議会運営状況
 - ・家庭児童相談実績報告について
 - ・令和5年度の活動と令和6年度の予定
 - ・研修
- 演題：「こども家庭センターにおける市町村の役割」
講師：関西医科大学看護学部 准教授 光井 朱美 氏

代表者会議

- 【会議構成】 ・各機関の代表者による会議
 - 【開催日時】 ・令和6年7月22日（月）午後1時～午後3時
 - 【内 容】 ・要保護児童対策地域協議会運営状況
 - ・家庭児童相談実績報告について
 - ・令和5年度の活動と令和6年度の予定
 - ・各機関からの報告
 - ・研修
- 演題：「児童福祉法改正と市町村の役割」
講師：子どもの虹情報研修センター センター長 川崎 二三彦 氏

ケース進行管理会議

- 【内 容】 ・協議会管理台帳登載全ケースについて支援の進行状況等を把握する会議
- 【会議構成】 ・京都府福知山児童相談所 担当児童福祉司、虐待・DV 防止連携推進員
- ・京丹後市教育委員会事務局 教育理事兼総括指導主事
- ・京丹後市健康長寿福祉部健康推進課 担当保健師
- ・京丹後警察署 生活安全課 係長
- ・京丹後市消防本部 警防課長
- 【開催回数】 ・6回（令和6年5月15日、7月8日、9月4日、11月13日、令和7年1月22日、3月12日）

処遇検討会議

- 【開催日時】 ・令和6年9月12日（木）
- 【内 容】 ・処遇困難世帯における支援の経過報告及びその評価、情報の共有
- ・実際の援助、介入方法（支援計画）の検討
- ・講師：＜京都府児童虐待防止アドバイザー＞
山城こども家庭センターだいわ 施設長 早樫 一男 氏
- 【参 加 者】 ・各機関の担当者13人 1ケース

ケース検討会議

- 【内 容】 ・ 要保護児童の状況の把握、問題点の確認
・ 支援の経過報告及びその評価、情報の共有
・ 実際の援助、介入方法（支援計画）の検討
- 【参 加 者】 ・ 各機関の担当者
- 【開催回数】 ・ 105回

受理会議

- 【内 容】 ・ 調整機関事務局による新規ケースの受理と今後の支援方針の決定
・ 支援ケースの情報共有、処遇困難ケースの検討
- 【参 加 者】 ・ 要保護児童対策地域協議会事務局
- 【開催回数】 ・ 24回

講演会

- 【開催日時】 ・ 令和6年12月21日（土） 午後1時45分～3時30分
- 【内 容】 ・ 演題：「子ども・保護者と向き合い、認め合う幼児教育」
・ 講師：豊岡短期大学こども学科 講師 小西 浩美 氏
- 【参 加 者】 ・ 91人

普及啓発

（1）街頭啓発

- 【実施日時】 ・ 令和6年11月14日（木） 午後5時30分～午後6時
- 【実施場所】 ・ ショッピングセンターマイン
- 【配布数】 ・ 300セット

（2）オレンジリボン・キャンペーン

- 【実施日時】 ・ 令和6年11月1日（金）～11月30日（土）
- 【実施内容】 ・ 福祉事務所、峰山庁舎玄関ホールにオレンジリボン・パープルリボン（女性に対する暴力をなくす運動）のホワイトツリーを設置
・ 福祉事務所、各市民局、各図書館・図書室にてオレンジリボン、風船等の啓発資材の配架

（3）市立図書館・図書室、子育て世代包括支援センターに特設コーナーの開設

- 【実施日時】 ・ 令和6年11月1日（金）～11月30日（土）
- 【実施内容】 ・ 児童虐待予防に関する啓発資材の配架
・ 児童虐待、子育てに関する書籍の紹介